

## 魅力的な世界によるこそ

### 中郷小学校ボードゲームクラブ



石橋 涼さん(6年生)

ボードゲームは対戦相手との駆け引きが楽しいです

ことも多いので、勝負が決まるまでみんな夢中でやっています。担当の佐藤先生は「やり方が分からないゲームがあれば、分かる人がルールを教えて、皆が楽しめるようにしよう」と自分から輪に加わって教えてくれます。時には校長先生や教頭先生も参加して将棋を指してくれるなど、先生の方が夢中かも、と思うほどです。

こんな魅力あるボードゲームの世界に、ぼくたちはすっかりはまっています。



ぼくたちは中郷小学校ボードゲームクラブです。メンバーは4年生から6年生までの9人。毎月第1火曜日のクラブの時間に6年生の教室で活動しています。

ボードゲームとはボード(盤)上でサイコロやコマを使って楽しむゲームのことです。クラブではオセロ、将棋などを行っています。ボードゲームで勝つための秘訣? もちろんズルをすること!...ではなくて、企業秘密。コツをつかんでいけば一気に形勢逆転という

ボードゲームの魅力は、勝つためのコツをつかむことや、対戦相手との駆け引きをするなどの頭脳プレーにあります。駆け引きで相手に勝ったときは最高の達成感を味わうことができます。また、ボードゲームは対戦相手がいて初めてできるもの。ゲーム中にはルールのことだけでなく、勉強のことや遊びのことなど会話弾みます。ドイツやアメリカでは、家



最近のブームはオセロ

なかま  
と一緒

100

集中力・生活習慣が身に付く

親子リトミックサークル「どれみっ子」

わたしたちは、遠山公民館で木曜日(月3回)に活動している「親子リトミックサークル「どれみっ子」」です。講師はリトミック研究開発センター・太田晴美さんと音楽療法講師・木村静乃さんにお願ひしています。メンバーは未就園児親子24人です。

リトミックはスイス発祥の音楽教育。子どもたちは、先生のテンポよい伴奏に合わせた手遊びや、お遊戯を通じて、リズム感・集中力・自発性などを身に付けていきます。最初は人前に出たり友だちと遊ぶのが苦手だった子が、どれみっ子で生き生きとした表情になり、どんどん積極的になっていく。子どもたちの成長を日々実感できることが何よりうれしいですね。

「パパも子どもも、褒めると伸びます(笑)」。先生方はサークル時間中、子どもたちを頭ごなしに叱ったり指導したりせず、折



毎月友達のお誕生会を



リズムに合わせてワンツーツ



親子で楽しみませんか

りに触れて褒めまわります。「いい返事ができたね」「かっこいいお遊戯だったよ」。この繰り返しで子どもたちも伸び伸びと成長。音楽の中にお礼や返事の仕方などが組み込まれていて、生活習慣が自然と身に付くようになっていくんですよ。

お母さんたちの中で、「子どもがうまくないめるかしら」「ママ友はできるかなあ」と不安を感じている人もいるかもしれません。でも心配ご無用です。子ども同士は自然となじむし、子どもを通じてママ友も増えていくものですよ。「どれみっ子」では見学を随時受付中です。まずはお子さんと一緒に見学に来てみませんか。

スクスクのびのび

362



あいらり  
坂上 愛梨ちゃん(2歳)加良部

ベランダ菜園で実ったトマト。1番にとっちゃお



みき  
田中 美妃ちゃん(2歳・左)三里塚光ヶ丘  
みほ  
美帆ちゃん(11カ月・右)

姉妹でじゃれ合いっこをして遊んだよ♪二人仲良くハイ!ポーズ!!



はるか  
志岐 春佳ちゃん(7カ月)本城

ハイハイ特訓中!いとこの美羽ちゃん追い掛けるよ!



あいな  
小泉 愛奈ちゃん(5歳・右)本城  
みう  
美羽ちゃん(8カ月・左)

愛奈はバレエが大好き!!美羽はお姉ちゃんと遊ぶの大好き